



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5411 URL <https://www.jfe-holdings.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 北野 嘉久
 問合せ先責任者（役職名） IR部広報室長（氏名） 高見 朋子（TEL）03-3597-3842
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期 第1四半期	1,161,178	4.1	32,313	98.7	40,985	295.0	32,267	315.0	31,229	338.1	46,131	—
2026年3月期 第1四半期	1,115,313	△7.9	16,261	△71.4	10,377	△73.8	7,775	△71.9	7,128	△74.1	△26,290	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	49.09	46.74
2026年3月期第1四半期	11.21	10.82

（注）事業利益：税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	6,185,920	2,698,432	2,635,917	42.6
2026年3月期	5,895,238	2,680,190	2,619,535	44.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	40.00	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,380,000	6.6	90,000	96.7	85,000	148.7	65,000	143.7	102.18
通期	4,850,000	6.8	215,000	58.8	190,000	117.3	150,000	113.8	235.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 内蒙古オールドス E J M マンガン合金有限公司*
*持分法適用関連会社であります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	639,438,399株	2026年3月期	639,438,399株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,306,746株	2026年3月期	3,302,081株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	636,133,742株	2026年3月期1Q	636,075,920株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	10
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足資料	11

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

経営成績等の概況については、決算補足説明資料をご覧ください。決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	167,807	180,410
営業債権及びその他の債権	668,994	688,817
契約資産	155,769	179,021
棚卸資産	1,188,142	1,224,868
未収法人所得税	14,605	17,742
その他の金融資産	22,956	17,385
その他の流動資産	86,462	110,257
流動資産合計	2,304,738	2,418,502
非流動資産		
有形固定資産	2,039,974	2,071,055
のれん	31,348	40,236
無形資産	208,881	203,125
使用権資産	111,370	111,748
投資不動産	53,317	51,252
持分法で会計処理されている投資	816,153	958,483
退職給付に係る資産	35,794	36,747
繰延税金資産	44,072	40,344
その他の金融資産	225,997	228,936
その他の非流動資産	23,590	25,487
非流動資産合計	3,590,500	3,767,418
資産合計	5,895,238	6,185,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期 連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	571,142	558,627
社債、借入金及びリース負債	443,307	786,124
契約負債	38,964	52,355
未払法人所得税等	15,096	6,222
引当金	11,906	13,512
その他の金融負債	131,952	104,894
その他の流動負債	277,021	228,590
流動負債合計	1,489,391	1,750,327
非流動負債		
社債、借入金及びリース負債	1,516,078	1,525,963
退職給付に係る負債	85,930	85,964
引当金	23,185	22,597
繰延税金負債	10,023	13,940
その他の金融負債	54,516	53,454
その他の非流動負債	35,923	35,240
非流動負債合計	1,725,657	1,737,160
負債合計	3,215,048	3,487,488
資本		
資本金	171,310	171,310
資本剰余金	579,387	579,507
利益剰余金	1,646,021	1,654,422
自己株式	△12,608	△12,616
その他の資本の構成要素	235,423	243,291
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,619,535	2,635,917
非支配持分	60,654	62,515
資本合計	2,680,190	2,698,432
負債及び資本合計	5,895,238	6,185,920

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	1,115,313	1,161,178
売上原価	△1,001,585	△1,037,136
売上総利益	113,727	124,041
販売費及び一般管理費	△102,363	△105,496
持分法による投資利益	12,996	19,204
その他の収益	7,171	6,358
その他の費用	△15,270	△11,794
事業利益	16,261	32,313
土地売却益	—	15,046
営業利益	16,261	47,360
金融収益	997	959
金融費用	△6,882	△7,334
税引前四半期利益	10,377	40,985
法人所得税費用	△2,601	△8,717
四半期利益	7,775	32,267
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	7,128	31,229
非支配持分	646	1,038
四半期利益	7,775	32,267
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	11.21	49.09
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	10.82	46.74

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	7,775	32,267
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	279	3,496
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する ものとして指定した資本性金融商品の公正価値 の純変動額	△1,456	4,986
持分法によるその他の包括利益	△4,113	△3,932
純損益に振り替えられることのない項目合計	△5,291	4,550
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△7,875	7,738
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	△1,437	△81
持分法によるその他の包括利益	△19,461	1,655
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△28,774	9,312
その他の包括利益合計	△34,066	13,863
四半期包括利益	△26,290	46,131
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△25,991	42,809
非支配持分	△299	3,321
四半期包括利益	△26,290	46,131

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
2025年4月1日残高	171,310	579,514	1,607,951	△13,736	3,081	—	50,722
四半期利益	—	—	7,128	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	430	△5,156
四半期包括利益	—	—	7,128	—	—	430	△5,156
自己株式の取得	—	—	—	△7	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	1	—	—	—
配当金	—	—	△31,845	—	—	—	—
株式報酬取引	—	106	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,367	—	—	△430	△1,937
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	106	△29,477	△6	—	△430	△1,937
2025年6月30日残高	171,310	579,620	1,585,602	△13,743	3,081	—	43,629

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の外貨換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	合計			
2025年4月1日残高	123,616	7,118	184,539	2,529,578	57,289	2,586,868
四半期利益	—	—	—	7,128	646	7,775
その他の包括利益	△26,942	△1,452	△33,120	△33,120	△945	△34,066
四半期包括利益	△26,942	△1,452	△33,120	△25,991	△299	△26,290
自己株式の取得	—	—	—	△7	—	△7
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△31,845	△1,510	△33,355
株式報酬取引	—	—	—	106	—	106
連結範囲の変動	—	—	—	—	16	16
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	598	598
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2,367	—	—	—
非金融資産への振替	—	340	340	340	—	340
その他	—	—	—	—	747	747
所有者との取引額合計	—	340	△2,026	△31,405	△148	△31,553
2025年6月30日残高	96,674	6,007	149,391	2,472,182	56,842	2,529,024

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
2026年4月1日残高	171,310	579,387	1,646,021	△12,608	3,081	—	61,128
四半期利益	—	—	31,229	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	3,378	△810
四半期包括利益	—	—	31,229	—	—	3,378	△810
自己株式の取得	—	—	—	△8	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—	—
配当金	—	—	△25,488	—	—	—	—
株式報酬取引	—	117	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	2	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,661	—	—	△3,378	717
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	120	△22,827	△8	—	△3,378	717
2026年6月30日残高	171,310	579,507	1,654,422	△12,616	3,081	—	61,036

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の外貨換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	合計			
2026年4月1日残高	154,577	16,636	235,423	2,619,535	60,654	2,680,190
四半期利益	—	—	—	31,229	1,038	32,267
その他の包括利益	5,512	3,499	11,580	11,580	2,282	13,863
四半期包括利益	5,512	3,499	11,580	42,809	3,321	46,131
自己株式の取得	—	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△25,488	△1,012	△26,500
株式報酬取引	—	—	—	117	—	117
連結範囲の変動	—	—	—	—	△399	△399
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	2	△14	△12
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2,661	—	—	—
非金融資産への振替	—	△1,051	△1,051	△1,051	—	△1,051
その他	—	—	—	—	△34	△34
所有者との取引額合計	—	△1,051	△3,712	△26,428	△1,460	△27,888
2026年6月30日残高	160,089	19,085	243,291	2,635,917	62,515	2,698,432

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、持株会社である当社のもと、「JFEスチール㈱」、「JFEエンジニアリング㈱」、および「JFE商事㈱」の3つの事業会社をおき、事業分野ごとの特性に応じた業務執行体制をとっております。

当社グループの報告セグメントは、事業会社（連結ベース）を単位としたそれらに属する製品・サービス別により識別されております。なお、報告にあたって集約した事業セグメントはありません。

各報告セグメントに属する製品およびサービスは、「鉄鋼事業」は各種鉄鋼製品、鋼材加工製品、原材料等の製造・販売、ならびに運輸業および設備保全・工事等の周辺事業、「エンジニアリング事業」は鋼構造、産業機械、エネルギー、環境等に関するエンジニアリング事業、リサイクル事業および電力小売事業、「商社事業」は鉄鋼製品、製鉄原材料、非鉄金属製品、食品等の仕入、加工および販売であります。

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループは、セグメント利益に基づきセグメントの業績を評価しております。セグメント利益は、税引前四半期利益から金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益となっております。

セグメント間の取引は、市場価格等に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	鉄鋼	エンジニア リング	商社	計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	679,154	131,650	304,507	1,115,313	—	1,115,313
セグメント間の売上収益	82,064	3,710	34,229	120,004	△120,004	—
合計	761,219	135,361	338,736	1,235,317	△120,004	1,115,313
セグメント利益	△12,150	5,752	12,614	6,216	4,160	10,377
税引前四半期利益						10,377

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益534百万円、ジャパン マリンユナイテッド㈱に係る持分法による投資利益2,576百万円、その他セグメント間取引消去等1,049百万円であります。全社利益は、当社の利益であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位：百万円)

	鉄鋼	エンジニア リング	商社	計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	676,148	142,550	342,479	1,161,178	—	1,161,178
セグメント間の売上収益	87,436	4,831	38,204	130,471	△130,471	—
合計	763,584	147,382	380,683	1,291,650	△130,471	1,161,178
セグメント利益	3,051	8,940	11,332	23,324	2,614	25,938
土地売却益						15,046
税引前四半期利益						40,985

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益145百万円、ジャパン マリンユナイテッド㈱に係る持分法による投資利益2,029百万円、その他セグメント間取引消去等439百万円であります。全社利益は、当社の利益であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費及び償却費	66,779	68,207

(重要な後発事象)

鉄鋼事業の連結子会社であるJFEスチール(株)および当社は、2026年7月30日、2026年8月5日開催のそれぞれの取締役会において、JFEスチール(株)が保有する固定資産を譲渡することを決議し、2026年8月5日付で譲渡契約を締結しております。

①譲渡の理由

譲渡資産は製鉄事業のための原料ヤードとして使用していた土地の一部であります。JFEスチール(株)東日本製鉄所京浜地区の土地利用転換の一環として、次世代物流拠点の形成等を通じた土地の有効活用を推進するとともに、今後の土地利用転換に向けた投資資金を確保することを目的として譲渡することといたしました。

②譲渡資産の内容

資産の内容（所在地）	面積	譲渡益	現況
土地（神奈川県川崎市川崎区扇島）	土地181,976㎡	450億円程度	原料ヤード跡地（遊休土地）

※1 譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先との取り決めにより非開示としておりますが、市場価格を反映した適正な価格の譲渡であります。

※2 譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額と譲渡に係る費用等の見積り額を控除した概算額であります。

※3 譲渡は4回に分けて実行する予定であり、譲渡益は各譲渡実行年度において計上する予定であります。

現時点における年度別の譲渡益概算額は以下の通りであります。

- ・2027年度 230億円程度
- ・2033年度 90億円程度
- ・2034年度 90億円程度
- ・2035年度 40億円程度

③譲渡先の概要

譲渡先については、譲渡先との取り決めにより非開示としております。

なお、譲渡先は国内法人であり、当社との間に記載すべき資本関係、人的関係、取引関係および関連当事者関係はありません。

④譲渡の日程

譲渡契約締結日：2026年8月5日

譲渡実行日：第1回譲渡 89,414㎡ 2028年3月（予定）
 第2回譲渡 35,765㎡ 2033年12月（予定）
 第3回譲渡 35,765㎡ 2034年12月（予定）
 第4回譲渡 17,883㎡ 2035年12月（予定）

3. 補足資料

①連結業績(2026年度 第1四半期実績および業績見通し)

												(単位:億円)
												2026年度 前回見通し (5月8日) 年間
2025年度				2026年度				増減				
	第1四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間
鉄鋼事業	7,612	15,374	30,884	7,635	16,400	33,500	23	1,026	2,616			32,800
エンジニアリング事業	1,353	2,870	5,997	1,473	2,900	6,200	120	30	203			6,200
商社事業	3,387	6,475	13,330	3,806	7,000	14,000	419	525	670			14,000
調整額	△ 1,200	△ 2,394	△ 4,819	△ 1,304	△ 2,500	△ 5,200	△ 104	△ 106	△ 381			△ 5,000
売上収益	11,153	22,326	45,392	11,611	23,800	48,500	458	1,474	3,108			48,000
事業利益(注1) A	162	457	1,353	323	900	2,150	161	443	797			2,150
金融損益 B	△ 58	△ 115	△ 247	△ 63	△ 200	△ 400	△ 5	△ 85	△ 153			△ 400
セグメント利益												
鉄鋼事業	△ 121	△ 53	380	30	300	1,000	151	353	620			1,000
エンジニアリング事業	57	126	239	89	130	250	32	4	11			250
商社事業	126	219	402	113	225	450	△ 13	6	48			450
調整額	41	48	84	26	45	50	△ 15	△ 3	△ 34			50
合計 A+B	103	341	1,105	259	700	1,750	156	359	645			1,750
個別開示項目(注2)	-	-	△ 231	150	150	150	150	150	381			150
税引前利益	103	341	874	409	850	1,900	306	509	1,026			1,900
税金費用・ 非支配持分帰属当期利益	△ 32	△ 74	△ 172	△ 97	△ 200	△ 400	△ 65	△ 126	△ 228			△ 400
親会社の所有者に帰属する 当期利益	71	266	701	312	650	1,500	241	384	799			1,500

(注1) 事業利益 : 税引前利益から金融損益および個別開示項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

(注2) 個別開示項目 : 金額に重要性のある一過性の性格を持つ項目

②連結財務指標(2026年度上期 見通し)

	2025年度	2026年度上期	増減
ROS	3.0%	3.8%	0.8%
ROA	2.3%	3.0%	0.7%
ROE	2.7%	4.9%	2.2%
EBITDA	4,095億円	2,300億円	-
有利子負債残高	19,593億円	22,000億円	2,407億円
Debt/EBITDA倍率	4.8倍	4.8倍	-
親会社の所有者 に帰属する持分	26,195億円	26,700億円	505億円
D/Eレシオ	59.4%	66.6%	7.2%

(注) ROS : 事業利益/売上収益

ROA : 事業利益/資産合計、上期ROA: 事業利益×2/資産合計

ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益/親会社の所有者に帰属する持分

上期ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益×2/親会社の所有者に帰属する持分

EBITDA : 事業利益+減価償却費及び償却費

Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/EBITDA、上期Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/(EBITDA×2)

D/Eレシオ: 有利子負債残高/親会社の所有者に帰属する持分

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(※)について、
格付機関の評価により、資本に算入。

※ 資本性を併せ持つ負債(劣後特約付ローンおよび社債)

借入実行日/社債発行日	借入/発行金額	資本性評価	資本算入額
	(億円)	(%)	(億円)
2018年3月19日	1,000	50	500
2021年6月10日	350	50	175
2023年3月20日	2,050	50	1,025
2026年6月11日	600	50	300 *
2026年6月30日	1,050	50	525 *

* 2016年6月30日に調達した劣後特約付ローン1,675億円について期限前弁済するとともに、
2026年6月11日に新たに劣後特約付社債600億円、
2026年6月30日に新たに劣後特約付ローン1,050億円の資金調達を実施しております。

③ 粗鋼生産量（JFEスチール）

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2025年度（単独）	528	552	1,080	532	525	1,057	2,137
（連結）	561	581	1,142	559	554	1,113	2,255
2026年度（単独）	525	560程度	1,080程度			1,070程度	2,150程度
（連結）	556	590程度	1,140程度				

④ 鋼材出荷量（JFEスチール、単独ベース）

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2025年度	471	482	953	472	461	933	1,886
2026年度	454	490程度	940程度				

⑤ 鋼材輸出比率（JFEスチール、単独・金額ベース）

(単位：%)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2025年度	39.9	42.8	41.3	40.3	40.1	40.2	40.8
2026年度	39.3	43程度	41程度				

⑥ 為替レート

(単位：円/¥)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2025年度	145.3	147.0	146.2	153.2	155.3	154.3	150.2
2026年度	159.9	160程度	160程度			160程度	160程度

⑦ 鋼材平均価格（JFEスチール、単独ベース）

(単位：千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2025年度	120.4	119.2	119.8	120.0	123.4	121.7	120.7
2026年度	124.2	134程度	129程度				

⑧ エンジニアリング事業の受注状況（セグメント間の取引を含む）

a. 受注実績

(単位：億円)

分野	2025年度 上期実績	2026年度 上期見通し	増減	2026年度 年間見通し
Waste to Resource	1,833	1,100	△ 733	2,300
カーボンニュートラル	1,166	1,200	34	2,400
基幹インフラ	631	600	△ 31	1,300
合計	3,630	2,900	△ 730	6,000

⑨ 設備投資と減価償却費（JFEホールディングス、連結ベース、単位：億円）

	2025年度 実績	2026年度 見通し	
設備投資額	3,799	3,700程度	(工事ベース)
減価償却費及び償却費	2,742	2,950程度	

⑩ セグメント利益の増減内容

(単位:億円)

a. 2026年度第1四半期実績、対2025年度第1四半期実績比較

(＋156億円：2025年度第1四半期実績103億円 ⇒ 2026年度第1四半期実績259億円)

鉄鋼事業

コスト	＋	70	操業改善等
数量・構成	±	0	粗鋼528万t→525万t
スプレッド*	△	450	国内外の鋼材市況の悪化/主原料価格高騰 中東影響による諸コスト上昇
棚卸資産評価差等	＋	470	棚卸資産評価差＋360、キャリアオーバー影響＋40、 為替換算差＋70
その他	＋	61	Gr会社＋60（国内＋10、海外＋50（インド＋70））
鉄鋼事業 計	＋	151	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	＋	5	

中東情勢のコスト影響
△150程度(Gr会社含む)

b. 2026年度通期見通し、対2025年度実績比較

(＋645億円：2025年度実績1,105億円 ⇒ 2026年度通期見通し1,750億円)

鉄鋼事業

コスト	＋	370	操業改善、設備投資効果他
数量・構成	＋	130	粗鋼2,137万t→2,150万t程度 高付加価値品拡大（電磁・風力向け厚板等）
スプレッド*	△	360	国内外の鋼材市況低迷/主原料価格高騰 中東影響による諸コスト上昇 鋼材価格改善の取り組み
棚卸資産評価差等	＋	610	棚卸資産評価差＋760、キャリアオーバー影響△100、 為替換算差△50
その他	△	130	Gr会社＋230（国内△110、海外＋340（インド＋330）） その他△360（償却費、金利 他）
鉄鋼事業 計	＋	620	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	＋	25	

中東情勢のコスト影響
△600程度(Gr会社△100含む)

c. 2026年度通期見通し、対前回見通し比較

(±0億円：前回見通し1,750億円 ⇒ 今回見通し1,750億円)

鉄鋼事業

コスト	＋	20	
数量・構成	＋	30	粗鋼2,150万t程度→2,150万t程度
スプレッド*	△	160	中東影響による諸コスト上昇 鋼材価格改善推進
棚卸資産評価差等	±	0	棚卸資産評価差±0、キャリアオーバー影響△40、 為替換算差＋40
その他	＋	110	Gr会社＋70（国内＋20、海外＋50（インド＋80）） その他＋40（償却費 他）
鉄鋼事業 計	±	0	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	±	0	

中東情勢のコスト影響
△600程度(Gr会社△100含む)

d. 2026年度下期見通し、対2026年度上期見通し比較

(＋350億円：2026年度上期見通し700億円 ⇒ 2026年度下期見通し1,050億円)

鉄鋼事業

コスト	＋	70	操業改善等
数量・構成	＋	30	粗鋼1,080万t程度→1,070万t程度 高付加価値品拡大
スプレッド*	＋	590	鋼材価格改善推進
棚卸資産評価差等	△	300	棚卸資産評価差△180、キャリアオーバー影響△110、 為替換算差△10
その他	＋	10	Gr会社＋140（国内＋100、海外＋40（インド＋30）） その他△130（償却費、金利、経費発生時期差 他）
鉄鋼事業 計	＋	400	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△	50	

中東情勢のコスト変化
(上期→下期) なし

*諸物価(金属、エネルギー、資材、物流、労務費、為替影響等)を含むスプレッド

以上